

各位

世界で愛されるジャパンブランドへ。

静岡茶ブランディングプロジェクト ブランドネーム・ロゴ・アクションプラン決定。

静岡県では、2025年～2028年の4年計画として「茶業振興計画」を推進している。本計画における施策の3本柱（1.茶業の構造改革による生産力の強化 2.輸出拡大と供給力の強化 3.静岡茶ブランドの構築と文化の継承）の一つとして、2025年7月「静岡茶ブランディングプロジェクト」を始動し、各種の取り組みを進めてきた。この度、4月14日（火）、鈴木康友知事は、本プロジェクトのブランドネームとロゴマーク、及び今後のアクションプランを発表した。



静岡茶ブランディングプロジェクトとは

日本を牽引する茶産地である静岡県が、世界に向けて静岡茶の価値を再定義し、日本発のグローバルブランドとして世界に発信する取り組み。鈴木知事のもと、クリエイティブディレクターの佐藤可士和氏を総合プロデューサーとして迎え、生産者・茶商・あらゆる茶業関係者が一丸となって共創・進行している。

【静岡茶の現状・課題】

■ 生産者の高齢化と後継者不足により、茶生産の担い手は大きく減少。

- 生産者の高齢化・後継者不足が深刻化。1965年に6万8373戸だった茶栽培農家数が、2025年には5827戸に。
- 茶園面積と荒茶生産量も年々減少。1985年には2万3000haだった茶園面積も、2025年には1万1600haに。

※出典:農林業センサス、農林水産統計(農林水産省)

■ 荒茶生産量は鹿児島県に抜かれ、統計開始以来初めて2位へ。

- 1959年の調査開始以来初めて、2024年の荒茶生産量で静岡県は鹿児島県に抜かれ、2年連続で2位となった。

■ 世界的な抹茶ブームに対する戦略的対応が遅れている。

- 抹茶を中心に海外需要が拡大し、2025年の輸出額は721億円と、過去最高だった2024年の約2倍に急増。しかし静岡では抹茶の材料になるてん茶の生産が少なく、需要に応えられる十分な生産体制が整っていない状況にある。

■ 「プレミアム茶」としてのブランドイメージが不十分。

- 静岡茶の世界での認知度の低さに加え、国内でもプレミアム茶のイメージが不十分であることが課題に。

■ 人口減少や文化の変容等により、国内需要が頭打ちになっている。

- 生活様式の変化やペットボトル飲料の普及等による若年層の「急須離れ」が顕著。
- 急須で淹れるリーフ茶の消費量は減少する一方、ティーバッグやペットボトル緑茶の消費は増加。

【静岡茶ブランディング・プロジェクトの目的】

プレミアム・グローバルブランディング

静岡茶の本質的価値の向上と、世界に対しての認知拡大を狙うため、当プロジェクトは、プレミアム・グローバルブランディングを目標に掲げ、遂行していく。プロジェクトの立ち上がりとして、ブランドネーム・ブランドロゴ・ブランド定義・初期アクションプランを策定。

参考:静岡県公式ホームページお茶振興課

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1002123/1041029/1027271.html>

【ブランディングプロジェクトネーム】

JAPAN TEA SHIZUOKA

歴史的輸出茶ラベル「蘭字」で使用されていたネーミング「JAPAN TEA」に、地域ブランド「SHIZUOKA」を加え、ブランディングプロジェクトネームとした。「静岡」「お茶」「日本」という要素を全て網羅したこの名前で、世界に対してブランド構築していく。

【アクションプラン】

JAPAN TEA SHIZUOKAを広げるための今後のアクションプランとして、以下を予定。

① WEBサイト制作

WEBサイトを制作し、JAPAN TEA SHIZUOKAプロジェクトの内容を発信していく。

② 公式ノベルティ制作

ノベルティグッズとして、JAPAN TEA SHIZUOKAのオリジナルTシャツ、ミニ茶箱、はっぴ、エプロンなどを制作。JAPAN TEA SHIZUOKAを国内外に発信し、認知度向上とともに、静岡茶ブランドの支持層を広げていくためのツールとして活用していく。

③ オリジナル商品の販売

多様な静岡茶の味わいを伝えるティーバッグセットなど、オリジナル商品の販売も検討中。

④ TEA TOURISM(ティーツーリズム)茶体験によるブランド価値向上

世界文化遺産「富士山」と美しい「茶畑」の景観のなかで味わう静岡ならではの特別な茶体験を通して、世界中の人々にJAPAN TEA SHIZUOKAのプレミアムブランド価値を高める。

⑤ 海外でのPR発表会

世界の茶業界の中心となる学術的会合・商談会でのブランド発表やPRを継続的に実施していく。
開催場所(予定):米国カリフォルニア大学UCデービス校のコロキウムや、ドイツ・米国などのお茶のトレーディングショーなど。



【JAPAN TEA SHIZUOKA 公式ホームページ】
<https://japan-tea-shizuoka.com/>

